

作成日：西暦 2026 年 8 月 14 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：尿沈渣中有形成分の光学顕微鏡像と超微形態との関連に関する
探索的観察研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長 岩田仲生の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2026 年 9 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までに藤田医科大学病院で診療目的の尿検査を受け、検査終了後の残余尿検体が存在する方を対象とします。研究目的に合致する尿沈渣中有形成分が認められた方、又は比較のために必要な尿所見を有する方を対象とし、年齢、性別、診療科及び疾患は限定しません。

2. 研究目的・方法・研究期間

尿沈渣検査は、尿中に認められる細胞や円柱などを顕微鏡で直接観察し、腎臓・尿路系疾患をはじめとするさまざまな病態の推定に役立てる検査です。しかし、尿中に排出された細胞や成分は障害や変性の影響を受けるため、通常の光学顕微鏡だけでは、その由来や構造の判定が難しい場合があります。

本研究では、通常診療で提出された尿検体のうち、検査終了後に残った尿を用い、光学顕微鏡像と透過型電子顕微鏡による超微形態像を比較します。対象は、各種上皮細胞、赤血球・白血球等の血球系細胞、異型細胞、円柱、脂肪含有細胞、微生物、結晶、及び光学顕微鏡で鑑別困難な成分など、尿沈渣中に認められる有形成分全般とします。

光学顕微鏡で観察される形態と電子顕微鏡で確認される微細構造との関係を検討することで、尿沈渣成分のより客観的な鑑別、検査精度の向上及び病態理解に役立つ基礎的知見を得ることを目的とします。

本研究は通常診療で実施された検査の残余検体及び診療情報を使用する観察研究であり、研究のために新たな採尿、採血、受診、投薬又は追加検査を行うことはありません。研究期間は、倫理審査委員会承認日～研究機関の長の許可日から 2031 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：通常診療で採取され、検査終了後に残った尿、樹脂包埋試料、並びに顕微鏡画像。

情報：年齢、性別、診療科、主な病名、臨床経過、採尿日時、尿定性・尿沈渣・尿生化学検査、血液検査、腎機能指標、微生物学的検査、病理診断、尿沈渣所見の由来及び病態との関連を評価するために必要な診療情報。

試料・情報には研究用 ID を付し、解析用資料には氏名、住所、電話番号等の個人を直接特定できる情報を記載しません。研究用 ID と患者さんに対応させる対応表は、研究責任者又は個人情報管理担当者が解析データと分離して厳重に管理します。研究成果を学会や学術雑誌等で公表する場合も、個人が特定される情報は公表しません。

4. 外部への試料・情報の提供

外部機関への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

研究責任者：藤田医科大学病院 臨床検査部 係長 長嶋和子

お問い合わせ先：0562-93-2300（臨床検査部一般臨床検査室）

研究資金：使用しません。

物的・人的支援：外部の物的・人的な支援を受けません。

利益相反：研究責任者と研究分担者に、本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。上記のお問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。